

日本設備管理学会「モータ電流情報解析による 回転機械の監視診断とスマート保安研究会」

この度、一般社団法人日本設備管理学会において「モータ電流情報解析による回転機械の監視診断とスマート保安研究会」が設立されました。本研究会は電流情報量診断技術を活用した回転機械の監視診断とスマート保安に関する研究の推進を目的として設立されたものであり、当社理事の劉信芳が主査を務めています。

1. 第1回研究会開催

2025年4月24日に第1回研究会が当社研修センターにて開催されました。学会員や当社電流情報量診断システムユーザを中心に19名が参加し、適用事例などをテーマとした講演やデモンストレーションの見学が行われました。

プログラム

(1) 講演

- ・電流情報量診断技術とスマート保安の現在と未来
- ・電流情報量診断システムによる化学プラントの状態監視への展開に向けた検討
- ・電流情報量診断の展開状況と診断事例

(2) 当社研修センター見学

- ・当社溶接技術と人材育成について
- ・電流情報量診断デモ「遠心ポンプの正常状態と各種異常状態の診断」

2. 今後の展望

同年8月29日に第2回研究会を日本製鉄㈱九州製鉄所 大分地区殿にて、11月26日に第3回研究会を出光興産㈱生産技術センター殿で開催しており、今後も各企業の設備診断の課題の解決を検討する場となるものと期待されます。また官公庁などからもご参画いただき、社会的な課題の解決に取り組むコンソーシアム的な枠組みへと発展することが望まれます。



第1回研究会の様子
(当社研修センター)



第2回研究会の様子
日本製鉄㈱九州製鉄所殿
(大分地区コミュニケーションセンター)